



\*dog wood cat + cure\*

# 森のいぬねこ病院

## ニュースレター News Letter

こんにちは！森のいぬねこ病院 院長の西原です。  
春のお花が次々と咲き、木々の芽吹きもまた美しく、  
大地のパワーを感じられる今日この頃です。  
たまには外に出かけて深呼吸をしながら  
季節の移り変わりを楽しんでみるのも素敵ですね！



仙台市青葉区芋沢字綱木坂 22-3  
☎022-394-2520 (FAX共通)

[森のいぬねこ病院](#)

[検索](#)

### イベントレポート

### ～日常の予防が、ペットの災害対策にもなるんです～

「ヒトと動物たちとのより豊かな共生を目指し～東日本大震災から3年を迎えて～」トークセッション  
2014年3月18日 会場：仙台メディアテーク 主催：日本動物支援協会（JASA）



仙台メディアテークにて開催されましたトークセッションにパネラーとして参加させていただきました。



パネラーには、TV「ぼちたま」でおなじみの松本くんをはじめ、ドッグトレーナーさんや実際に東日本大震災で甚大な被災をされた方、JASA被災動物シェルターにご自身のペットを預けられた方、逆にボランティアとしてシェルター活動を支援された方など、多彩なメンバーで様々な角度からペットの災害対策についてのトークが繰り広げられました。

#### ■現状と問題点、そしてこれから…

私からは主に、“日常の予防医療の取り組みが災害対策にもなる”というお話をさせていただきました。

災害が起こると必ず”避難”を考えなければなりません。3年前の東日本大震災以降、環境省ではペットの同行避難についての議論が進められていますが、まだ現実的なものではありません。避難先ではペットのことはすべて後回し、それどころかペットに食べ物を分け与えようとすると、周囲から非難の声が…全て震災時に実際あった話です。今後も避難時には、ペットが苦手な方ともコミュニケーションをとっていかなくてはいけない状況は続くと予想されます。その中で、

ペットからヒトに伝染する病気のリスクがあると同行避難は難しくなります。また避難時には、ペットにも大きなストレスがかかり、病気を隠し持っている場合は一気に体調を崩すことになりかねません。これらを回避する為にも普段からの体調管理、予防医療への取り組みはとても大切なことです。

#### [森のいぬねこ病院でご提案している取り組み]

- 年に1回の狂犬病予防接種
- 年に1回の混合ワクチン接種
- 毎月のフィラリア予防薬投与
- 毎月のノミダニ予防薬投与
- 定期的な内部寄生虫予防薬投与
- 年に2回の健康診断
- 歯石の除去と毎日のデンタルケア

#### ■トークセッションが終わって…

今回のトークセッション、松本くん以外のパネラーは完全な素人さんばかり。でも松本くんのリードでかなり盛り上りました。飼い主様とのコミュニケーションが大切な私にとっては、松本くんのプロフェッショナルトークがとても勉強になりました。そういう面からも参加させていただけたこと、本当にうれしく思います。

また、森のいぬねこ病院をご利用くださっている飼い主様も大勢ご来場くださいました。この場をお借りしてお礼申し上げます。ありがとうございました。



## ちょこっと耳より情報 実は…“肥満”は立派な病気なんです。

「去年よりもちょっと体重増えたみたいですね」

この時期、多くの方が狂犬病の予防接種やフィラリア予防の検査で診察を受けられ、その時の体重測定で体重が増えた場合に獣医師から言われる言葉です。

しかし、実は体重増加＝肥満は立派な病気です。

でも、他の病気と違って、肥満は簡単に発症（＝体重が増える）してしまいますし、本人に辛さはまったくみられませんし、なかなか“病気”と認識するのは難しいかもしれません。

そこで、肥満のワンちゃんと普通体型のワンちゃんとの違いを簡単に挙げてみましょう…

- 肥満のワンちゃんは1年以上、平均寿命が短い
- 肥満のワンちゃんは皮膚病 心臓病、関節炎、糖尿病にかかりやすい
- 肥満のワンちゃんはガンにかかりやすい

どうでしょうか。寿命が縮まるのは明らかに病気以外のなものでもないですよね。

ですので、肥満とわかった場合はぜひ積極的に減量プログラムに取り組むことをおすすめします。

まず、おやつをたくさん食べている場合は、おやつをストップすること。そしてカロリー計算をした上で計画的にダイエットに取り組むこと。ワンちゃんの場合、自分自身でコントロールできませんから、飼い主様自己流のダイエットは一步間違えると非常に危険です。きちんと動物病院で計画された減量プログラムに取り組んで、健康的に減量するようにしましょう。

森のいぬねこ病院では、この時期みなさんにより積極的にダイエットに取り組んでいただけるよう、お得なキャンペーンをご用意させていただいております。

体重増加が気になる方は  
どうかお気軽に  
ご相談ください



## Dr.西原の歳時記



4月といえば入学シーズン。私の周りでもお子さんが入学や入園を迎えてる方が大勢いらっしゃいます(中にはご自身も入学という非常に勉強熱心な方たちも!!)。まっさらな制服に身を包み、嬉しそうにしている姿は、見ているこちらの心もなんだか晴れ晴れますよね。

その制服ですが…森のいぬねこ病院では、色は違えど、獣医師も看護師も同じ制服を着用しています。

従来の動物病院では、獣医師先生がいて、その下で看護師さんが働いているというスタイルが一般的です。

しかし、森のいぬねこ病院では、獣医師は動物の病気治療のエキスパート、看護師は動物看護のエキスパート。どちらが上、どちらが偉いということなく、獣医療の前では同じ立場にいる、というスタイルを意味する目的で、獣医師も看護師も同じ制服を着用しています。

飼主様から見れば「誰が獣医師で誰が看護師？」と思われるかもしれません、そこは同じ動物医療のエキスパート、何かございましたらどちらでもご遠慮なくお声掛けくださいと思います。

ちなみに今年度、スタッフ増員予定なのですが、カラーバリエーションは限られています。そろそろ同じ色の制服を着たスタッフが登場するかもしれません。ひょっとすると同じグリーンを着たスタッフが2、3人増え、みなさん、私と他のグリーンスタッフを間違えてしまうかもしれません。

えっ!? 私は見た目大きさで間違えることはありませんか? それは大変失礼いたしました(笑)